



2019年10月29日

各 位

会 社 名 SMK株式会社
代表者名 代表取締役社長 池田 靖光
(コード番号 6798 東証第1部)
問合せ先 常務執行役員 大垣 幸平
(TEL. 03-3785-1111)

第2四半期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2019年7月29日に公表いたしました2020年3月期(2019年4月1日~2020年3月31日)の第2四半期累計期間の業績予想と本日公表の実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績との差異(2019年4月1日~2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 27,500	百万円 △400	百万円 △600	百万円 △700	円 銭 △108.02
今回実績(B)	28,419	△120	△396	△520	△80.49
増減額(B-A)	919	279	203	179	
増減率(%)	3.3	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	28,101	△869	278	122	18.52

(注) 当社は、2018年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しており、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 差異の理由

2020年3月期第2四半期累計期間の連結業績につきましては、売上高は2019年7月29日公表の業績予想値を上回りました。営業損失は、売上高の増加及び固定費削減に努めたことにより、前回業績予想値から改善されました。経常損失は円高による為替差損8億2百万円を計上しましたが、営業損失の減少により前回業績予想値から改善されました。親会社株主に帰属する当期純損失は営業損失と経常損失の減少により、前回業績予想値から改善されました。

以 上